

広報みはま

MIHAMA



Oct.2026

10

No.669

受け継がれる
熱き一番

薬と健康について 考えてみませんか？

毎年、10月17日から10月23日までの1週間は、「薬と健康の週間」と定められています。この機会に、ご自身が服用する薬について振り返ってみましょう。



多剤服薬・重複服薬について

複数の医療機関で薬を処方してもらうと、薬の種類が増えて、気づかいうちに同じ作用の薬が重複して体に負担がかかる恐れがあります。自分の体を守るために、薬と上手に付き合っていきましょう。

※多剤服薬とは・・・必要以上に多くの種類の薬が処方され、それらを服用することです。一般的には4から6種類以上の薬を飲んでいる場合をいいます。ただし、治療上必要な薬の数が6種類を超える場合もあり、一概に多剤服薬が良くないとは限りません。

※重複服薬とは・・・同じ時期に複数の医療機関を受診し、同じ効能の薬が重複して処方され、それらを服用することです。

多剤服薬・重複服薬にならないために

○処方された薬について知りましょう

医師や薬剤師の説明を聞き、薬局で渡される説明書をよく読んで、作用や副作用を確認しましょう。

○重複受診に気をつけましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診すると、同じ作用の薬が重なり、体に危険が及ぶ場合があります。

治療や診断に不安がある場合は、納得のいくまで相談しましょう。

○お薬手帳を1冊持ちましょう

薬の飲み合わせや重複をチェックするため、必ず1冊にまとめて持つようにしましょう。

○薬は適切な量を処方してもらいましょう

薬はもらいすぎず、適切な量を処方してもらうことで、医療費の節約にもつながります。

○かかりつけ医・かかりつけ薬局をもちましょう

自己判断で服薬を中断せず、薬が重複しているかどうか、まずは医師や薬剤師に相談しましょう。

○マイナ保険証を活用しましょう

受診時や調剤時にマイナンバーカードを用いて受付し、情報提供に同意することで、過去に処方された薬の情報が医師・薬剤師とスムーズに共有できます。



薬と上手に付き合うことは、
健康を守る第一歩です。

気になることがあれば、
いつでも医師や薬剤師にご相談ください。



こんなときは見直しのサインかもしれません

- ・飲んでいる薬の数が多く感じる
- ・同じような薬が重複している
- ・副作用かもしれない症状がある

→一度、医師や薬剤師に相談してみましょう

お薬のこと、
一緒に考えて
みませんか？



わたしの夢、語ります

山路 ^{このは}心華 さん 美浜東小学校 6年 (太田)

みんなのヒーローになるために

私の将来の夢は、看護師になることです。理由は、人の命を助け、困っている人を助けられる「ヒーロー」になりたいからです。

私のお母さんは看護師をしています。家でおじいちゃんが、けがや病気にかかったとき、お母さんはとてもすばやく対応していて、私もこんな風に人を助ける仕事をしたいと考えるようになりました。

これから看護師になるために、病院へ見学に行って、患者さんやお年寄りの方との接し方等を学び、将来、看護師になったときに役立てたいです。そして、みんなから頼られる看護師になって、困っている人を助けられる「ヒーロー」になれるように、夢に向かって頑張ります。



CONTENTS 目次 広報みはま2026年10月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 薬と健康について考えてみませんか？
- 4 台湾新北市石門区 ホームステイ
- 8 まちウォッチング
なびあすKid's Day / こどもおとなも夏祭り 他
- 10 まちのニュース
コンテナ型ホテルの立地及び災害時協定を締結
- 11 みはまのまなび通信 Vol.16
- 12 情報BOX
人間ドックの検診費用を助成します / スマホお困りごと相談会を開催します 他
- 18 美浜発電所の状況について
- 20 すこやか放送局
- 22 観光シリーズ Vol.6
- 23 ふるさと昔よもやま話173／文芸欄
- 24 ハートフル広場
はじめてバスデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 26 くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



日向区の八朔祭で行われた奉納相撲の様子です。

この奉納相撲では、日向区青年会の若者や子どもたちにより、何度も力強い取り組みが繰り広げられます。

土俵際の熱き攻防に、会場へ集まった観客たちからは歓声が沸き起こり、にぎわいを見せていました。(関連第9頁)

石門区 7 日間の行程



7/28
(火)

台湾に到着！ ドキドキの海外生活スタート

台湾桃園国際空港に到着すると石門区からの出迎えがあり、生徒たちは今回のホームステイでパートナーとなる石門実験国民中学生と初顔合わせをしました。



パートナーと初顔合わせ

7/29
(水)

見て、食べて、台湾を満喫！

新北市政府を見学後、温泉博物館や金剛宮の四面佛等を観光しました。

夜に開かれた歓迎晩餐会では、パートナーやパートナーの家族も参加し、楽しく会話をすることができました。



歓迎晩餐会でパートナー家族と

7/30
(木)

六福村で大はしゃぎ！

遊園地や動物園、プールが一体となったテーマパーク「六福村」でウォータースライダーやアトラクション等を楽しみました。

一緒に体を動かしたことで、より仲が深まりました。



パートナーとウォータースライダー

7/31
(金)

緊張のホームステイスタート！

石門実験国民中学校で、歓迎会が行われ、「ロボット格闘大会」や「お餅 DIY」等を体験しました。

また、この日から石門実験国民中学生宅でのホームステイが始まりました。



ホームステイ先のご家族と一緒に

8/1
(土)

台湾の文化を体験！

忠烈祠の兵隊による交代儀式の鑑賞や、五股の維格餅家でパイナップルケーキ作り体験を行いました。

ホームステイはこの夜が最後となり、生徒たちはパートナーと思い思いの時間を過ごしました。



ホームステイ先でパートナーと一緒に

8/2
(日)

台湾最後の夜、楽しい思い出を

八里十三行博物館の見学や、市内の大型商業施設でショッピングをしました。

台湾最後の夜となった送別晩餐会では、石門実験国民中学生たちと一緒に歌やダンス等を楽しみました。



送別晩餐会でパートナーと一緒に

8/3
(月)

「また会おう！」パートナーとのお別れ

石門区公所でのお別れ会では、別れを惜しみ握手したり、抱き合う生徒たちの姿が見られました。その後、台湾桃園国際空港へと向かい、生徒たちはパートナーに見送られ日本への帰路につきました。



桃園国際空港でパートナーとのお別れ

美浜中学生が海外で交流し、異文化を体験

台湾新北市石門区ホームステイ

7月28日から8月3日までの7日間、美浜中学校の生徒8人と教員・町職員の引率者5人による「美浜町ジュニア対外交流団」が、本町と姉妹都市提携を結ぶ台湾新北市石門区を訪れました。

この訪問は、町の将来を担う美浜中学校の生徒が異国の文化や生活等について見聞を広め、新北市立石門実験国民中学生との交流を通して社会性・協調性を養い、心豊かでたくましい人材育成を目的に行われています。

ジュニア対外交流団の石門区訪問は、平成2年度以降1年おきに実施しており、コロナ禍で中止していたときもありますが、今回で17回目となりました。



新北市政府前

新北市石門区ってどんなところ？

新北市石門区は、台湾の首都・台北から北へ25kmに位置する台湾最北端の街です。平成22年12月に行政区が再編され、「石門郷」から「新北市石門区」に名称が変更されました。面積は51.26平方km（美浜町の約3分の1）、人口は約9800人です。烏龍茶やシイタケ、タケノコ、蘭の産地として有名で、12kmにも及ぶ海岸線は景観がすばらしく、絶好の観光地になっています。

本町とは、互いに原子力発電所が立地していることをきっかけに、昭和63年8月に姉妹都市提携を結び、以来交流を深めています。



生徒たちの感想



高橋 航 さん (1年生)

僕が今回参加したきっかけは、2年前に参加した兄が「楽しかった」と話していたことです。もともと台湾の街並みや風景にも興味があり、実際に行ってみたくらいと思い、参加しました。

台湾に着いて初めてパートナーと会ったときは、「大丈夫かな」と少し不安でしたが、台湾の皆さんが優しく支えてくれたおかげで、自然と楽しくなっていました。ホテルもとても快適で、温泉やおいしい朝食もあり、2日目には不安もすっかりなくなっていました。みんなとも少しずつ仲良くなり、残りの日々が楽しみになりました。

ホームステイ当日は、少し緊張しましたが、とても温かく優しい家庭で安心しました。パートナーの家族とバスで観光地へ行ったり、夜市にでかけたりしました。夜市へ向かうときは、バイクの後ろに乗せてもらい、とても速くてスリル満点でした。到着した後は、写真を撮ったりアイスクリームを食べたりして、台湾の夜を満喫しました。

楽しい時間はあっという間で、気付けば最終日でした。晩餐会では、みんなと楽しく過ごしましたが、空港でお別れするときはとても悲しかったです。1週間が本当に早く感じました。

今回のホームステイでは、台湾の文化や景色だけでなく、言葉が違って人と交流する楽しさを知ることができました。また来年1月に日本に来たときは、みんなで楽しく過ごしたいと思っています。台湾での1週間は、僕にとって忘れられない、とても良い経験になりました。

北村 なお さん (2年生)



私にとって今回のホームステイが、人生で初めての海外旅行でした。飛行機の窓から見た、瑠璃色の空に浮かぶふわふわの白い雲は、まるでソーダフロートのようにきれいで、おいしそうでした。

台湾は食べ物がおいしく、漢字表記なので、街を歩いていても何となく意味が分かります。日本ではあまり見かけなくなった指ハートの文化も残っていて、みんなとても情熱的でした。私は、人生初のモテ期を堪能しました。

一番不安で、一番楽しみにしていたホームステイは、今回の旅で一番心に残る思い出です。お城のように豪華なおうちで、パートナーのご家族がとても優しく迎えてくれました。夕食にはエビや手作りの小籠包がテーブルいっぱいになり、朝食にも手作りのパンやウィンナー等、たくさんのごちそうを用意してくれました。母に台湾でのご馳走の写真を見せると、「パートナーが日本に来たときは、本気出す」と言ってくれました。私も全力でおもてなしをして、日本の文化や食をたくさん知ってもらいたいです。

パートナーとは、一緒に「鬼滅の刃」の映画を見て感動したり、夜に花火をしながら「別れるのが辛いね」と話したりしたことは、今でも鮮明に覚えています。

台湾の生活の中では、翻訳アプリの便利さと、頼りすぎることの危険さを学びました。これからは、英語を勉強して、自分の言葉で会話ができるようになりたいです。

6泊7日間の台湾では、日本ではできない素晴らしい経験をたくさんすることができました。この経験をこれからも大切にしていきたいです。

思い出フォトギャラリー



自己紹介等をする生徒たち



北投温泉にある地熱谷



金剛宮の四面佛観光



六福村でアトラクションを楽しむ生徒たち



人気撮影スポットのウェディング広場



石門洞の巨大な岩のアーチ下で



ホームステイ先のアットホームな様子



淡水老舗でショッピング

今回の訪問で、生徒たちは異なる言語や文化の違い、現地の人たちの温かさ等に触れ、初めての経験に戸惑いながらも多くのことを体験しました。

来年1月には、さらなる交友を築くために、石門実験国民中学生が本町を訪れる予定です。



ホームステイ先の家族とのお別れ



別れを惜しむ生徒

↓ 水鉄砲合戦を楽しむ子どもたち



シナプスプラスイベント こどももおとなも夏祭り

8月22日に、「シナプス+こどももおとなも夏祭り」がにぎわいゾーン(※)で行われました。

このイベントは、にぎわいゾーンに人の流れを生み出し、同エリアを町のにぎわいの中心とするため、380ベース実行委員会が企画・開催したものです。

当日は、三輪車レースや水鉄砲合戦、おばけ屋敷等が行われ、来場者は楽しいひと時を過ごしていました。
※なびあすからJR美浜駅までのエリア

↓ 見物人に狙いを定める天狗



五穀豊穡・子孫繁栄を願って 新庄 八朔祭

9月6日に、新庄区で八朔祭が行われました。
この祭りは、五穀豊穡と子孫繁栄を祈願するもので、区を東西に分け、午前と午後に行われています。

当日は「樽神輿」を担いだ区民らが日吉神社に向かって練り歩いたほか、神輿の後方から現れた天狗が、触れると子宝に恵まれるといわれる木製の「神棒」を持ち、女性の見物人を追いかけていました。

↓ 開会のあいさつをする戸嶋町長



新庄・高島間の道路整備を目指して 道路整備促進期成同盟会総会

8月27日に、美浜・高島広域避難・連携道路早期実現期成同盟会の総会が町役場で開催されました。

この同盟会は、新庄地区から滋賀県高島市マキノ地区までの道路整備を目指すもので、原子力災害時の避難道路や県境をまたぐ交流促進等の効果が期待されます。

総会では、早期着工等に向けたPR動画が上映され、参加者は同道路の必要性を再確認していました。

↓ 赤ちゃんの出世披露



海上安全と豊漁を祈願 日向 八朔祭

9月6日に、日向区で八朔祭が行われました。
この祭りは、海上安全と豊漁を祈願するもので、子ども太鼓の奉納等、さまざまな神事が執り行われました。

午後には、稲荷神社隣の沖波止広場で奉納相撲が行われ、青年相撲や子ども相撲、相撲甚句が祭りを盛り上げ、出世披露では、土俵の土を踏んだ1人の赤ちゃん力士の健やかな成長を祈願しました。(関連第2頁)

↓ 激しいタックルを振り切ってゴールへ突き進む選手



ラグビーで町を元気に 第10回山口良治杯 美浜町少年ラグビー記念大会

8月30日に、第10回山口良治杯美浜町少年ラグビー記念大会が総合運動公園で開催されました。

平成27年から始まった本大会は、第10回の記念大会として開催され、県内外から31チーム約500人の小学生が出場しました。

選手たちは、ゴールポストが設置された本格的な芝生のフィールドで白熱した試合を繰り広げていました。

↓ 沖にへ進む精霊船



先祖をしのび 精霊船送り

8月15日に、「精霊船送り」が菅浜海水浴場で行われました。

この行事は、先祖を供養するために行われているもので、菅浜区壮青年会を中心に、8月8日から1週間かけて、麦わらやかや、竹を使い船体が作られました。

当日は、沖へ向かう色とりどりに飾られた船を、区民らが先祖をしのび、手を合わせて見送っていました。

↓ ゲームコーナーで遊ぶ子どもたち



夏のお楽しみイベント なびあすKid's Day

8月22日に、なびあすKid's Dayが開催されました。
このイベントは、子どもたちに夏休みをなびあすで楽しんでもらうこと目的に町が開催したものです。

当日は、忍たま乱太郎キャラクターショーをはじめ、美浜ライオンズクラブや放課後教室サン等の協力の下、手作りゲーム等が行われ、会場は多くの子どもたちににぎわい、笑顔あふれる1日となりました。



まちウォッチング
atching



↑ 山口氏の直筆書等が並んだメモリアル展示



コンテナ型ホテルの立地及び 災害時協定を締結

■ お問い合わせ先
【コンテナ型ホテルについて】
町産業政策課
☎32-6706

【避難所活用について】
町エネルギー政策課
☎32-6716

8月21日に町役場で町と株デベロップによる「ホテル立地に関する協定」と「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定」の調印式が行われました。

同社は千葉県市川市に本社を置き、コンテナホテルの建築・運営を行う「ホテル事業」、太陽光発電所の開発・販売・管理を行う「エネルギー事業」、多用途コンテナの建築・販売を行う「建築不動産事業」の3事業を軸に、社会インフラ分野で事業展開しています。同社ではコンテナ型ホテルを全国141拠点・5615室展開しており、県内では今回が初の開業となります。

今回の計画では、松原地区にトイレや風呂、冷蔵庫、電子レンジ等を備えたコンテナ型ホテル（74室予定）を整備し、令和9年11月にオープンする予定です。敷地面積は、駐車場を含め5045平方メートル、客室の延べ床面積は1162平方メートル規模となります。客室は標準的な約13平方メートルのほか、大型コンテナや2階建てタイプも導入予定です。



↑ 協定書を交わした戸嶋町長（左）と岡村健史代表取締役社長 CEO（右）

「周遊滞在型観光」の活性化へ
このホテル整備は「共創会議（※）」にて関西電力（株）が提案した企業誘致の一環であり、町としては宿泊施設の充実を図ることで「周遊滞在型観光」の活性化につなげたい考えです。
調印にあたり戸嶋町長は「地元飲食店等に経済効果が波及し、愛される施設になることを期待したい」と話し、同社の岡村健史代表取締役社長CEOは「地域のビジネス需要と観光需要に貢献していきたい」と話されていました。
※原子力発電所立地地域の将来像を議論する会議

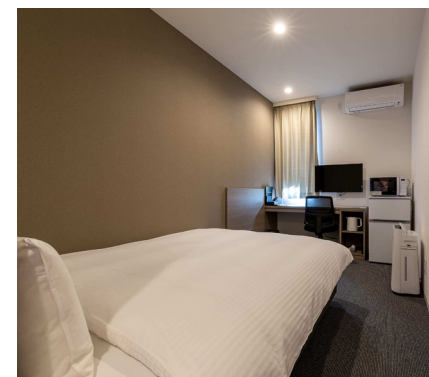


↑ レスキューホテル出動の様子

有事の際は避難所として活用
同社のコンテナ型ホテルは「レスキューホテル」としての機能を備えており、災害時には基礎部から客室を取り外し、トラックで被災地へ移送できる仕組みとなっています。今回の協定締結により、町内で大規模災害が発生した際、同社の全国拠点から「レスキューホテル」の派遣を受けることが可能になります。
避難所としての活用について戸嶋町長は「避難生活における環境整備の観点からも非常に重要と捉えている」と話し、岡村代表取締役社長CEOは「コロナ禍での出勤実績や熊本地震での対応経験を生かし、有事の際には、医療従事者や工事関係者、ボランティア等の宿泊需要にしっかりと対応していきたい」と話されていました。



↑ コンテナ型ホテルを活用した避難訓練の様子



↑ コンテナ型ホテルの内観（イメージ）



↑ コンテナ型ホテルの外観（イメージ）

みはまのまなび通信

Vol.16

まちのイベントに 子どもたちが出展

8月22日、JR美浜駅から生涯学習センターなびあすに続くにぎわいゾーンで「シナプス+こどももおとなも夏まつり」が開催されました。放課後教室サンの児童・生徒もブースを出展。小学生クラスは「忍者」をテーマにした遊びのブース、中学生クラスは水鉄砲合戦や学びコミュニティKaiの高校生とコラボしたお化け屋敷のブースを出展しました。

実践の中で育む 子どもたちの成長

子どもたちはサンのテーマ授業を通じ、本番に向けて企画からルール設計、道具製作まですべて自分たちの手で準備を進めてきました。当日も子どもたち自身がスタッフとなって運営や接客を担当し、元気に呼び込みを行う姿や、自分の役割を超えて周りを率先してフォローする姿、小さな子に優しく手を添える姿が見られました。各ブースの前には長蛇の



↑ サンの塾生が接客をしている様子



↑ ブースを楽しむ参加者の様子

想像以上にお客さんが来てくれて、子どもから大人までみんなに楽しんでもらえたのがとても嬉しかったです！一人一人に声をかけて呼び込みを行い、声をかけた人が来てくれたので頑張ったよかったです。次はお爺さんお婆さんにも来てもらえるよう、頑張ります！



美浜西小学校5年 渡邊幸加さん（日向）

生徒の声

列ができ、100人を超える来場者を迎えたブースもあり大盛況となりました。参加者からは「スタッフの子どもたちが優しく接客してくれた」「親子で楽しめた」との声が寄せられました。地域と関わり、実践すること、一段と成長した姿を見せた子どもたち。美浜町の未来を支える豊かな「人づくり」の大きな一歩となっています。

スタッフより



サンの授業担当 清水悠帆（郷市）

イベントという大舞台だからこそ見せてくれた子どもたちの対応力と成長に驚くばかりでした。これからも子どもたちが自分の力を最大限発揮できるようにサポートできるのが楽しみです！

フリーコーナー

Free space

放課後教室サン プロジェクト型学習 スタート！

小中学生が美浜町を舞台に、地域の課題解決に挑戦します！活動の様子はInstagramでも配信しますので、お楽しみに！



↑ 昨年度の様子

お問い合わせ

放課後教室サン
学びコミュニティ Kai ☎ 050-5482-3342

まちづくり推進課
シナプスプロジェクト推進室 ☎ 32-6701



みはまシナプスプロジェクトって？

JR美浜駅～なびあすを舞台に、3つのテーマをもとに「美浜らしいにぎわい」を育てるプロジェクトが進行中。

- 1 学びと挑戦を育む "人づくり"
- 2 優しい回遊空間を創る "空間づくり"
- 3 共創の軸線を貫く "コンテンツづくり"

サンやKaiの活動も"人づくり"の一環。町の未来を、みんなで少しずつ形にしていましょ！



美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>



下水道への早期接続を
お願いします

下水道は、家庭で使用した汚水を処理し、浄化した水を放流することで、川や海での悪臭や害虫・伝染病の発生等を防ぎ、美しい自然環境を保つことを目的に整備しています。快適な生活環境づくりのために、一日も早い下水道への接続をお願いします。

● 宅内排水工事の進め方

① 町の指定を受けた指定工事店に見積もりを依頼し、内容等を十分に検討の上、指定工事店と契約してください。

② 町へ「排水設備等確認申請書」を提出してください。

詳しくは、町上下水道課までお問い合わせください。

問 町上下水道課 ☎ 32-1341

10月は食品ロス削減月間です

10月30日の食品ロス削減の日を含む10月に、家庭における「おいしいふくい食べきり運動」を推進し、食品ロスを削減することを目的に「おいしい食べ物をおいしく楽しく食べきる」ことを啓発します。

● 家庭でできる食品ロス削減

▼ お買い物では

- ・ 安いからと買い過ぎないように注意しよう！
- ・ 買い物前に冷蔵庫をチェックしよう！

▼ 食品の保存では

- ・ 冷蔵庫を整理しよう！
- ▼ 調理するときは
- ・ 食べきれぬ分だけ作ろう！
- ・ 残った料理はリメイクしよう！

● 食品の期限表示を

正しく理解しよう！
「賞味期限」は、おいしく食べることのできる期限です。賞味期限を過ぎててもすぐに食べられないということではありません。

※「消費期限」とは異なります。

● てまえどりを実践しよう！

購入してすぐに食べる場合には、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり」にご協力ください。

問 町住民環境課 ☎ 32-6703

～美浜町国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入の皆さんへ～
人間ドックの検診費用を助成します

募集枠に余裕がありますので、ぜひ活用ください

- 1 助成対象となるドック 1日ドック、2日ドック、脳ドック
2 対象者と募集人数

区分	美浜町国民健康保険加入者	後期高齢者医療保険加入者
対象者	検診日当日、35歳以上の被保険者で町税及び国民健康保険税に滞納がない世帯の方	検診日当日、被保険者で町税や後期高齢者医療保険料に滞納がない方及び前年度に当該助成を受けていない方
募集人数 ※8月25日時点	各ドック5人	各ドック3人

- 3 助成額 原則として、県内の医療・検診機関で受診した基本料金の2分の1です。ただし、交通費やオプション等による追加料金は対象となりません。なお、助成限度額は次のとおりです。

■助成限度額

性別	1日ドック		2日ドック		脳ドック	
	一般的な検査料金	助成限度額	一般的な検査料金	助成限度額	一般的な検査料金	助成限度額
男性	45,100円	21,000円	68,200円	32,000円	49,500円	22,000円
女性	48,400円	23,000円				

4 申請手続き(助成までの流れ)

- ① 町住民環境課窓口で申請書をご記入ください。
- ② 町から助成決定通知書を送付します。
- ③ 検診機関に予約を取り、受診後に料金の全額を検診機関にお支払いください。
- ④ 受診結果・問診票・領収書・助成金請求書を令和9年3月31日までに町住民環境課に提出してください。
- ⑤ 指定口座に助成金を振り込みます。

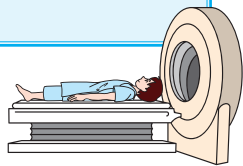
5 助成期限 令和9年3月31日まで

6 注意事項 ① 各ドックを受診する前に、必ず申請をお願いします。

② 助成は、1日ドック・2日ドック・脳ドックのいずれか1つに限ります。

③ 町が行う特定健診を受診する方は助成対象になりません(脳ドックを除く)。

④ 助成期間内に定員に達した場合は、募集を締め切ります。



※お問い合わせ先 町住民環境課 ☎ 32-6703

庁舎エレベーター改修工事に
伴う使用停止について

10月14日から11月20日にかけて、庁舎エレベーターの改修工事を実施します。期間中は、エレベーターの運転を終日停止します。

来庁される皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、階段の利用が困難な方で、庁舎2階にご用の方は、1階で対応します。総合窓口の職員までお申し付けください。



↑改修工事を行うエレベーター

問 町総務課

☎ 32-6700

ハロウィンジャンボ宝くじは
県内で購入を

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金は、暮らしやすさの向上や、魅力あるまちづくりに役立てられています。県内の宝くじ売り場で購入をお願いします。

理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、
一般飲食店のお店選びはSマーク登録店で！

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準約款制度に従って営業しているお店です。

このSマークを店頭に表示しているお店なら安心、安全、衛生が保証され、皆さまの信頼できるお店選びの大きな目安となります。また万が一の場合、自己賠償基準に基づいた補償も受けられます。



厚生労働大臣認可

(公財) 県生活衛生営業指導センター
☎ 0776-25-2064

問 (公財) 県市町振興協会

☎ 0776-57-1633



[X]で
情報発信中

● ハロウィンジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて4億円

(1等2億円・前後賞各1億円)

● ハロウィンジャンボミニ

1等・前後賞合わせて4千万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円)

● 発売期間(同時発売)

9月16日(水)～10月16日(金)

● 販売金額 1枚300円

募集・申請等

令和9年4月入園の
保育園新規入園児童の
申し込みを開始します

● 受付期間 10月1日(木)～23日(金)

● 申込方法

申込用紙は、9月25日から各保育園で受け取れます。必要事項を記載の上、入園を希望する保育園に提出してください。

※入園には審査及び施設定員があるため、条件によってはご希望に沿えないことがあります。

※育児休業が明ける等の理由で令和9年5月以降に途中入園を予定している方も今回の申し込み期間中に必ずお申し込み下さい。(現在、妊娠中で生まれていないお子さんについても申し込み可能です)

なお、この申し出により、希望する園への途中入園が約束されるものではありません。



問 町こども未来課 ☎ 32-6713

光の波プロジェクトin水晶浜
を開催します

町では、特殊照明「ホロライト」
を使って水晶浜を青くライトアップ
する光の波プロジェクトin水晶浜
を、今年は更にスケールアップして
開催します。

慌ただし日常から離れて心の平
穏を取り戻し、幻想的なアートに浸
りながら、水晶浜の美しい夕日と青
くライトアップされた波が織りなす
奇跡のような光景を、ぜひご体感く
ださい。

●日時
10月17日(土)～19日(月)
午後5時～9時

※日没見込み午後5時19分頃

●会場
水晶浜海水浴場 第2駐車場前

●その他
詳細は、町ホームページでご確認
ください。

「出逢える！パークフェス」
を開催します

福滋県境交流促進協議会では、男
女の大規模交流イベント「出逢え
る！パークフェス」を開催します。

町観光誘客課

32-6705



ホームページ
はこちら

●日時
11月7日(土)
午後1時～4時30分

●会場
敦賀駅西広場公園
(敦賀市)

※雨天時は敦賀駅交流施設オルパーク2階(敦賀市)

●対象
嶺南・滋賀県9市町(※)にお住
まいの20代～30代独身男女

※敦賀市、長浜市、米原市、高島市、小浜市、
美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

●定員
男女各50人

●費用
男性3,000円
女性2,000円

●特典
①早期特典
9月中の申し込みで、現地で使
える500円分のチケットをプレゼ
ント

②地域特典
敦賀市以外からの参加者には、
現地で使える1,000円分のチ
ケットをプレゼント

●申込
10月25日までに敦
賀市ホームページ内
の申込フォームから



ホームページ
はこちら

(問) (株)Full Emotion(運営)

090-5446-3396

国吉城歴史資料館の催しを
お知らせします

○秋季トピックス展・美浜町歴史文
化館交換展示『美浜の原風景』

●期間
10月17日(土)～
12月27日(日)

●入館料
一般100円
小人50円

●会場
若狭国吉城歴史資料館

●内容
町歴史文化館が保管する古写真の
うち、佐柿の風景写真を通じて、近
現代の佐柿を振り返ります。

○第5回国吉城歴史講座
『古里をのろしてつなぐ
in国吉城』

●日時
10月18日(日)
午前10時～正午

●会場
国吉城址・
若狭国吉城歴史資料館

●費用
無料

●服装
動きやすい服装、履き慣
れた靴を着用

●持ち物
タオル、飲み物

●申込
要予約

●内容
毎年恒例ののろし上げを、国吉城
址本丸跡と若狭国吉城歴史資料館復
元烽火台で行います。

(問) 若狭国吉城歴史資料館

32-0050

REINAN国際交流のつどい
2026を開催します

嶺南地域最大の国際交流のお祭り
を、今年は若狭町で開催します。
あなたも異文化に触れて、気軽に
国際交流してみませんか。

●日時
10月18日(日)
午前10時～午後3時

●会場
パレア若狭(若狭町)

●費用
無料(飲食等一部有料)

●内容
福井とミャンマーを結ぶこころの
歌声『すわじゅんこ多文化ライブ
&トーク』、多文化交流ステージ、
嶺南在住の外国人による母国文化紹
介、和紙工作、木彫り体験、陶芸絵
付け、若狭町地元キャラクターとの
交流、キッチンカー出店等

●その他
前日の準備や当日の運営をお手伝
いいただけるボランティアも募集し
ています。

(問) REINAN国際交流のつどい
実行委員会事務局
(県国際交流嶺南センター内)

32-3455

令和8年度自衛官等募集案内

募集項目	資格	受付期間
2等陸・海・空士 (任期制自衛官)	男女:18歳以上33歳未満	年間を通じて受付
一般曹候補生	男女:18歳以上33歳未満	11月20日まで
予備自衛官補 ※予備自衛官とは、普段はそれ ぞれの職業に従事し、いざとい う時に自衛官として活動する非 常勤の自衛官です。予備自衛官 補は、自衛官未経験者が予備 自衛官になるための制度です。	男女:【一般】18歳以上52歳未満 男女:【技能】18歳以上で保有する 技能に応じ53～55歳未満	随時受付
防衛大学校学生	男女:18歳以上21歳未満 高卒者(見込含)または 高専3年次修了者(見込含)	10月15日まで 医学科 10月8日まで 看護学科 10月2日まで
防衛医科大学校学生		
陸上自衛隊 高等工科学学校生徒	男子:中卒(見込含)17歳未満	推薦 10月1日から11月27日 一般 10月1日から令和9年1月14日

※詳しくは、自衛隊福井地方協力本部のホームページをご覧ください。
※お問い合わせ先 自衛隊福井地方協力本部敦賀地域事務所 ☎23-2026



ホームページ
はこちら

特産果樹を植えませんか?
美浜町特産果樹産地育成事業
参加者募集

町では、特産果樹の産地づくりを
推進するため、果樹苗購入費の一部
を支援します。農家の方だけではな
く、庭先の空きスペース等に植栽さ
れる方も大歓迎です。ぜひお申し込
みください。

●対象
町内在住の方

●本数制限
基本制限はありません

●補助内容
次の苗木購入の1/2を補助
・レモン、みかん、甘夏みかん

●補助要件
①「果樹栽培研修会」への参加
(苗引渡日に1回実施)
②町果樹生産組合への入会
(会議等への出席は原則ありません)
③実った果実は、できるだけ直売
所等への出品(任意)をお願い
します。

●申込方法
次の場所です申込用紙を入手の上、
提出してください。

①町農業サポートセンター
②町産業政策課
③町ホームページ



ホームページ
はこちら

イベント・行事

町歴史文化館の催しを
お知らせします

○企画展・若狭国吉城歴史資料館
交換展示『豊臣兄弟と美浜・金ヶ
崎の退き口の真実』

●期間
開催中
(12月27日(日)まで)

●会場
町歴史文化館

●内容
若狭国吉城歴史資料館で好評をい
ただいた「豊臣兄弟」と美浜の関係
に迫る展示を歴史文化館でも開催し
ています。豊臣兄弟を掘り下げなが
ら、金ヶ崎の退き口の真実に迫りま
す。

(問) 町歴史文化館

32-0027

●申込締切
10月9日(金)

●その他
詳細は、申込用紙をご確認ください。

(問) 町農業サポートセンター

32-6718

参加
無料

スマホお困りごと相談会を開催します

誰もが安心してスマートフォンが利用できるように、スマホお困りごと相談会を開催します。町が提供するLINEや健康アプリ等のサービスの導入手順等、何でも相談できますので、ぜひお気軽にご参加ください。

【日時・開催場所】

日にち	時間	会場
10月15日(木)	午前9時～正午	北西郷公民館
10月20日(火)	午前9時～正午	佐田公民館
10月22日(木)	午後1時30分～4時30分	耳公民館(歴史文化館)
11月4日(水)	午前9時～正午	南西郷公民館
11月9日(月)	午前9時～正午	町役場1F 多目的スペース
11月11日(水)	午前9時～正午	エネルギー環境教育体験館 きいばす

【定員】 なし ※混雑時はお待ちいただくことがあります

【持ち物】 ご自身のスマートフォン

※お問い合わせ先 町まちづくり推進課 DX推進室 ☎32-6701



教室・講座・
説明会等

地域運動者講習会が

開催されます

地域運動者講習会が、次の日程で開催されます。

●日時 10月22日(木)

●会場 なびあす 午後3時～4時

●敦賀交通安全協会

☎25-6386

みはま歴史文講座を開催します

三方五湖を深く掘る

●日時 10月10日(土)

●会場 町歴史文化館 午前10時～11時30分

●講師

小島秀彰氏

(若狭町歴史文化課 学芸員)

●定員 30人

●受講料 無料(要事前申込)

●内容

7万年の地球の営みをひも解く年縞や浦見川開削工事がもたらしたものの、かつて金産湖と呼ばれた久々子湖等三方五湖にまつわる知られざる歴史のトリビアをお話しします。

●問 町歴史文化館

☎32-0027

司法書士無料法律相談会を

開催します

毎年10月1日は「法の日」と定められています。これを記念し、福井県司法書士会では、無料相談会を実施します。

不動産の相続や売買等の登記に関することをはじめ各種登記手続に関すること、成年後見に関すること、借金に関すること、その他訴訟に関すること等、皆さんのさまざまな相談を無料でお受けします。

●日時 10月3日(土)

●会場 県内8カ所 午前10時～午後4時

●費用 無料

●申込 要予約

●相談例

・相続したが、土地や家屋の名義をまだ書き換えていない。

・クレジットカード会社や消費者金融からしつこく借金返済の催促を受けている。

・知的障がいを持つ子どもの将来が心配。

・アパートを退去する際、多額の原状回復費を請求された。

●問 福井県司法書士会

☎0776-43-0601

里親制度説明会&体験談を

開催します

10月は里親月間です。さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもたちを家庭に迎え、成長をサポートする里親についての説明会と、体験談を行います。

●日時 10月4日(日)

●会場 ラブリーパートナー

●定員 40人(申込優先・空きがあれば当日参加可)

●参加費 無料

●内容

◆里親制度説明会

・午後1時～1時40分

◆里親体験談(養育里親・縁組里親・シヨートステイ里親)

・午後2時～3時45分

※説明会のみ、体験談のみの参加も可能です

●その他

詳細は、ホームページからご確認ください。

●問 里親支援センター福さと

☎0776-50-3672



ホームページはこちら

難病講演会・個別相談会を

開催します

●日時 10月28日(水)

●会場 敦賀市福祉総合センター あいあいプラザ 午後2時～

●内容

◆講演会「神経・筋疾患難病における自宅で行えるリハビリ」

・午後2時～2時45分

●個別相談会(要予約)

◆個別相談会(要予約)

・午後2時50分～4時25分

(1組約20分)

①理学療法士による個別相談

②ハレバレ会(脊髄小脳変性症等の患者会)による個別相談会

③OPLL会(後縦靭帯骨化症の患者会)による個別相談会

●対象

難病患者、家族及び医療従事者等

●参加費

無料(ただし申し込みが必要)

●問 二州健康福祉センター

☎22-3747

美浜町子ども・子育て

サポートセンターの催しを

お知らせします

○さくらんぼひろば

「秋のおさんぽ」

●日時 10月14日(水)

●行先 西誓寺(佐野)

●集合場所 現地集合

●持ち物 帽子・水分・

必要な方はベビーカー等

●対象 町内の在宅児親子 10組

●申込 9月29日(火)～10月13日(火)

○育児講座

①「おじいちゃんおばあちゃんのための孫守りテクニク」

●日時 10月20日(火)

●会場 はあとびあ

●対象 町内の未就学児の祖父母

●講師 林恵子氏

●申込 10月5日(月)～

②「キッズ&ベビーマッサージ」

●日時 10月22日(木)

●会場 はあとびあ

●対象 町内の在宅児親子 10組

●講師 寺下悦子氏

(子育てマイスター)

●申込 10月5日(月)～

●日時 10月22日(木)

●会場 はあとびあ

●対象 町内の在宅児親子 10組

●講師 寺下悦子氏

(子育てマイスター)

●申込 10月8日(木)～

10月21日(水)

○出前教室

リズム体操『はつぴょん!』

「いっしょに楽しく はぴりゅう体操をしよう」

●日時 10月18日(日)

●会場 はあとびあ

●対象 0～5歳児親子とその

きょうだい

●申込 町内外どなたでも

●その他 10月15日(木)まで

ハロウィンわくわくお楽しみタイム♡もあります

●問 町子ども・子育て

サポートセンター

☎32-0192

●日時 10月23日(金)

●会場 はあとびあ

●対象 町内在住で、もの忘れや認知症に

ついて不安のある人またはその家族

●費用 無料

●定員 2人

●申込 10月16日(金)まで

●問 町健康福祉課

☎32-6704

美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第29回定期検査中(令和8年6月16日～)

使用済燃料乾式貯蔵施設 設置計画に了解しました

8月28日、町は、関西電力(株)から事前了解願いのあった美浜発電所の使用済燃料乾式貯蔵施設の設置計画(設置計画)について了解しました。この計画は、使用済燃料を中間貯蔵施設へ、より円滑に搬出するとともに、搬出までの間、電源を使用せず安全性の高い方式で保管できるように、美浜発電所の構内に使用済燃料乾式貯蔵施設(貯蔵施設)を設置するものです。

今月号では、設置計画の事前了解に至るこれまでの経緯等の概要をお知らせします。

事前了解願い提出から国による 原子炉設置変更許可までの経緯

町は、関西電力(株)から、使用済燃料対策ロードマップ(ロードマップ)(※)の中で検討を進めるとされた貯蔵施設について、令和6年2月に「原子力発電所周辺環境の安全確保等に関する協定書」第3条第2項に基づき、設置計画に係る事前了解願いの提出を受けました。

これを受け、町は同年3月、関西電力(株)が町民の安全性に対するより深い浸透を図るための継続的な理解活動や、町民目線の地域振興に真摯に取り組むこと、ロードマップを着

実に履行すること等を前提に、関西電力(株)が国へ原子炉設置変更許可申請(許可申請)を行うことを了承しました。

その後、関西電力(株)は同年7月に国に対して許可申請を行い、国は貯蔵施設や輸送・貯蔵兼用キャスク(キャスク)について厳格に審査を行い、令和7年10月に原子炉設置変更を許可しました。

※関西電力(株)は、使用済燃料対策ロードマップを令和5年10月に策定し、使用済燃料の県外搬出を着実に実施することとしています。

事前了解に係る町議会や 町民の意向等の確認

町は、設置計画の提出を受けてから「安全安心の最大限の確保」「住民の理解と協力、信頼関係」「地域振興」等の観点から町議会や町民の意向等を確認してきました。8月17日には、第229回美浜町原子力環境安全監視委員会(臨時会)を開催し、貯蔵施設の設置について協議を行いました。主な意見は次のとおりです。

意見①

地元住民からすると、安全性の面からキャスクの信頼性を評価し、貯蔵施設を設置していくべきだと考える。立地地域の安全・安心を優先させるという考え方であれば、ロードマップで掲げる六ヶ所再処理工場の竣

工目標とリンクさせるのではなく、使用済燃料をプールから貯蔵施設に移して保管する方が望ましい。

意見②

キャスクは、国の審査を受けているため、安全性について申し上げることはないが、貯蔵された使用済燃料を本心に計画通りに搬出できるのかという点が心配である。プラントの安全性はもとよりロードマップを確実に実行していくことが地域住民にとっての信頼や安心につながると考えており、実効性を高めていただきたい。

意見③

貯蔵施設は、国から設置許可を得ており、使用済燃料を電源を使用しない安全性の高い方式で保管できるものと承知しており、安全性の確保を大前提に、貯蔵施設の稼働までに相応の建設リードタイムを要することを踏まえれば、早期に了解の結論を出すべきだと思っている。

こうした取り組みにより、美浜発電所3号機が今後も安定的に運転されることで、ひいては国のエネルギー政策に資するものとして、電力の安定供給、エネルギー安全保障等においても重要な役割を果たすものと考えており、速やかに設置すべきだと思っている。

◎これまでに町が確認した事項

①安全安心の最大限の確保

貯蔵施設やキャスクについて、原子力規制委員会より設置変更許可を得ており、安全性には合理性がある。

加えて、湿式と比べて、電源を使用せず、より安全に保管できる貯蔵方式と判断する。

②住民理解と協力、信頼関係

関西電力(株)による広報・理解活動の継続により、安全性や必要性に対する住民理解が総じて進んでいると理解する。

また、関西電力(株)による町議会や町原子力環境安全監視委員会での説明に際し、長期滞留を懸念する声はあったものの、安全な貯蔵方式であり、滞りなく進める必要があるとの総意を得ている。

③地域振興

立地地域の将来像の実現にかかる拠出金制度の創設や、町の要請事項に対する取り組み実績から、一定の評価ができると判断する。

これらのことを総合的に判断し、8月18日に戸嶋町長は、町議会の竹仲議長、藤田副議長と面談し、次の事項が進められることを前提として、設置計画に了解する意向を伝えました。

◎事前了解の前提

◆美浜発電所3号機の蒸気漏れ事態の教訓と反省に基づき、固定概念にとらわれない安全最優先の運用管理と、地域住民の「安心」の確保に尽力すること

◆地域振興について、引き続き誠意をもって、不断の取り組みを進めること

◆使用済燃料の計画的な搬出が担保されるロードマップを着実に履行すること



↑戸嶋町長(左奥)と竹仲議長(右奥)、藤田副議長(右手前)の面談

また、8月20日には、戸嶋町長は、高浜町長、おおい町長とともに県の武部副知事と面談し、前述の事項が進められることを前提として、設置計画に了解する意向を伝えました。

設置計画の了解

8月28日に、戸嶋町長は関西電力(株)の鶴一隆美浜発電所長と面談し、設置計画について、これを了解することを伝達しました。

町としては今後も、発電所の安全最優先の運営管理と地域振興について不断の取り組みを進めるよう求めるとともに、今後のロードマップの進捗を確認していきます。

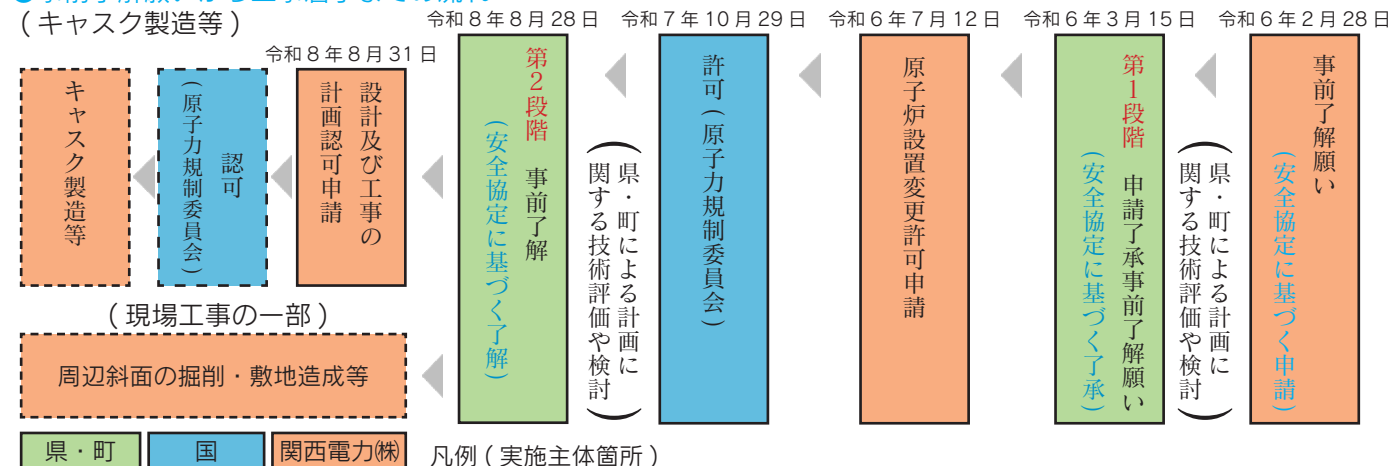


↑武部副知事(右)と面談する戸嶋町長(左手前)



↑戸嶋町長(右奥)、山田副町長(左奥)と鶴一隆美浜発電所長(手前)の面談

●事前了解願いから工事着手までの流れ (キャスク製造等)



凡例(実施主体箇所)

※実線=完了、破線=今後の予定

予防接種についてのお知らせ

予防接種は、体内に十分な抵抗力(免疫)がつくまでに約2週間かかり、その後継続期間は5カ月といわれています。そのため、流行前の早めのワクチン接種が有効です。

新型コロナウイルス感染症予防接種

●対象者

- ・65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に障害(身体障害者手帳1級相当)を有する方

※助成対象者には、個別に接種券と予診票を送付します。

●自己負担額 7,600円(生活保護世帯の方は無料)

●接種回数 1回

●助成対象期間

令和8年10月1日(木)～令和9年1月30日(土)

●接種方法

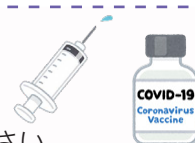
医療機関で個別に接種してください。
(接種券が使える医療機関は、接種券と予診票の同封書類に記載していますが、その他の医療機関での接種を希望する場合は、町健康福祉課へご相談ください。)

●その他

▶接種当日は、接種券と予診票の同封書類に記載されている持ち物を持参の上、受診してください。

※お問い合わせ先

町健康福祉課 ☎32-6704



インフルエンザ予防接種

子ども

●対象者

町内在住で、平成20年4月2日から令和8年7月31日までに生まれ、接種日に満6カ月以上となるお子さん

●助成内容

1人1回の接種につき1,000円を助成(2回まで)

●接種回数

満6カ月から13歳未満⇒2回まで
13歳以上⇒1回(医師が特に必要と認める場合は除く)

●助成対象期間

令和8年10月1日(木)から
令和9年1月31日(日)

●その他

▶医療機関で予防接種を受け、町子ども未来課に申請・請求を行ってください。

※様式は町子ども未来課窓口や町ホームページにあります。

※接種した医療機関の領収証、母子手帳を持参してください。

▶請求期限は令和9年2月26日(金)までです。

※お問い合わせ先

町子ども未来課 ☎32-6713



高齢者

●対象者

町内在住で、昭和36年12月31日までに生まれ、接種日に満65歳以上となる方

※助成対象者には、個別に接種券と予診票を送付します。

●自己負担額 1,900円(生活保護世帯の方は無料)

●接種回数 1回

●助成対象期間

令和8年10月1日(木)から
令和9年1月30日(土)

●その他

▶接種券が使える医療機関は、これから送付する接種券と予診票の同封書類に記載していますが、その他の医療機関での接種希望の場合は、町健康福祉課へご相談ください。

▶接種当日は、接種券と予診票の同封書類に記載されている持ち物を持参の上、受診してください。

※お問い合わせ先

町健康福祉課 ☎32-6704



ハートフルウォーク 2026 ～久々子8つのパワースポット巡り～

今年もハートフルウォークを開催します！久々子区を歩き、8つのパワースポットを巡るコースです。

ウォーキングを楽しみながら、久々子の魅力を再発見しませんか？

■日 時 令和8年11月14日(土) 午前9時～(受付：午前8時30分～)

※少雨決行・荒天中止

■発着点 美浜町総合運動公園 にじいろパーク

■対象 町内の方(町外の方はご相談ください)

※小学生・未就学児は保護者同伴

■申込締切 11月6日(金)まで

■申込先 町健康福祉課 ☎32-6704

南西郷公民館 ☎32-2654



↑ 前回のハートフルウォークの様子

※10月初旬に新聞折込予定です。詳細はそちらをご覧ください。

あいあいポイント対象事業！

参加者には50ポイントプレゼントします



さらに！参加された方には
久々子湖交流stationにて
ドリンク1杯プレゼント！



主催：町健康福祉課 南西郷公民館

協力：南地区スポーツ協会 久々子区

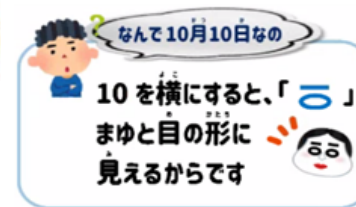
10月10日は目の愛護デーです



目の使いすぎは、視力の低下・肩こり・吐き気

等体にさまざまな不調を招きます。

日頃から自分の目をいたわることが大切です。



パソコン・スマートフォンは
時間を決めて使いましょう



勉強や仕事は正しい姿勢で
明るい部屋で行いましょう



毎日しっかりと睡眠を取り
目を休めましょう



※お問い合わせ先 町健康福祉課 ☎32-6704

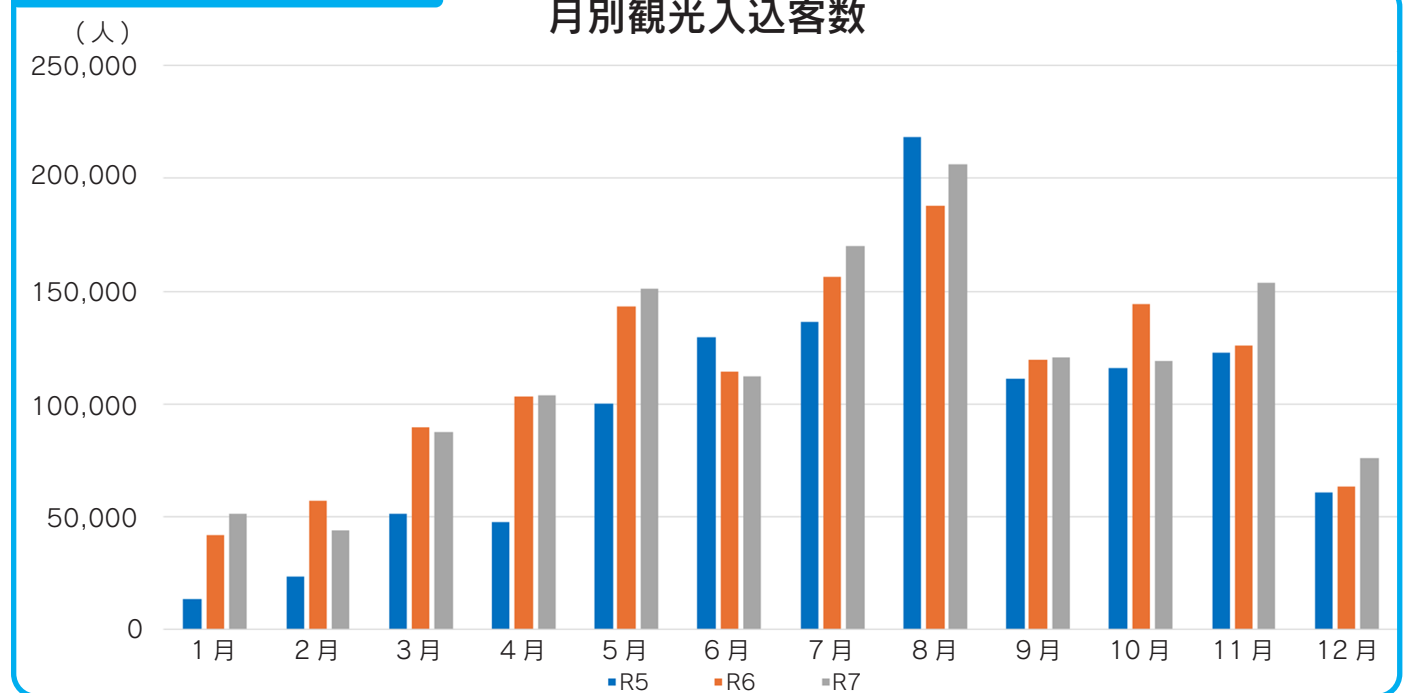
観光シリーズ Vol.6 第二次美浜町観光振興計画
スローガン：いってみたいから、ずっといたいへ。

美浜の観光が抱える課題④

かたよ
観光入込客数の偏り

町を訪れる観光客を月別にみると、夏の海水浴シーズンに集中していることが分かります。
一方で、9月に入ると入込数は大きく落ち込み、冬から春先にかけては、低い水準で推移しています。

観光入込客数及び宿泊者数



出典：美浜町「観光入込客数調査」

データから見る美浜の観光課題

季節を問わず、観光の目的地にしてもらえる町へ！

※夏季以外の観光（需要）入込数が少ない傾向にあります。

観光需要の平準化を図る
（偏りをなくす）

観光入込客数全体の底上げと、春・秋・冬の
観光客増を目指します

課題解決に向けた取り組み

① 通年の町の魅力整理・
再発見・磨き上げ

② 体験商品の造成

③ 教育旅行・インバウンド等
平日・閑散期対策



町ブランド
ホームページ



町ホームページ
第二次美浜町観光
振興計画掲載記事

※お問い合わせ先 町観光誘客課 ☎32-6705

ふるさと昔話
（173）

北前船が広めた「昆布」
と美浜の文化

江戸時代から明治時代にかけて、北前船によって全国各地の特産品が運ばれていました。この積荷を寄港地で売り買いすることで、大きな利益を生み出したので、北前船は「動く総合商社」とも言われます。北前船により、種桐油（ころび油）等、美浜の特産品が全国に広まり、美浜にも各地の特産品がもたらされました。今月号ではその代表例として、「昆布」についてご紹介します。

現在の日本食には欠かせない昆布ですが、若狭湾を含めた本州の沿岸部には、東北地方の一部を除き、天然の昆布は自生しておらず、古代から貴重な食材とされてきました。一大生産地である北海道蝦夷地との交易が盛んとなり、北前

船の積荷として昆布の流通量が増えたことで、全国的に身近な食材となっていました。美浜でも次第に日常的な食材として広まったと考えられます。そして昆布は、祭礼の日に振舞われる料理や神仏へのお供えに使われています。

例えば、早瀬等の海沿いの集落では、祭りの日に「サバズシ」が作られていました。これは3枚に下した鯖を甘酢に漬け、昆布を敷いた上から押したシメサバをご飯の上に載せた料理です。

また宮代では、神事の際に、昆布を含む五種の具材と焼き豆腐を炊いた料理「平」が供されていました。祝いの品として、「昆布」が贈られる事もありました。戦前の久々子では、親戚からの出産祝いはお米でしたが、このお米は「ツツミ」に入れられ、必ず長さ15cm程の紐状の昆布が添えられていました。

竹波では出産祝い（お餅）の返礼品として、赤飯と昆布巻きを配りました。現代でも「よるこんぶ」と縁起物として重宝されている昆布ですが、このように食だけでなく人々の生活に密着してきました。

貴重だった昆布が北前船によって身近になったことが、美浜の文化

や暮らしに少なからず影響を与えたのではないのでしょうか。

北前船の歴史というところ、「板子一枚下は地獄」と言われるような命がけの航海に挑み、「攫千金を夢見た船主や船乗りの生き様に「ロマン」を感じる人も多いでしょう。

しかし北前船の魅力は、それだけではありません。昆布のようにそれまで手に入らなかった物産品を各地へ届けることで、遠く離れた寄港地から人や物、そして文化をつないだこともまた、北前船が持つ歴史的な「ロマン」と言えるのではないのでしょうか。

（町歴史文化館）



↑日吉神社秋季祭礼でお供えされる昆布（金山 平成17年）

文芸欄

短歌

美浜町短歌協会

我が村に猿現ると知らせあり

厳重注意と区長の放送

松下 幸子（久々子）

みどり児は母のみ胸に眠りぬる

大地震ありし病室のなか

川崎 和美（久々子）

エルニーニョ十月までも活動と

気象予報をウンザリと聞く

三宅 宏（大薮）

夏休み過ぎし女孫の里帰り

歩き始めの男の子を連れて

高木 勝美（新庄）

六月の頼りなさげのお日様と

山の向こうの暗き群雲

田波 耕（竹波）

慶弔

8/1～8/31受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏 名	性別	父・母	住 所
河 本 華 奈	女	猛・知佳	久々子
国 川 想	女	直人・百花	河原市

◎ご結婚

氏 名	住 所
松 井 智 也 & (松 本) 夏 穂	佐 田
山 崎 達 弘 & (佐々木) 栞	佐 田
山 田 大 生 & (田 中) 麻 智	佐 田

◎おくやみ

氏 名	住 所	年齢	届出人
牧 野 カズ工	新 庄	91	牧 野 信 久
寺 田 節 子	河原市	95	寺 田 真 一
中 村 益 枝	金 山	91	村 山 美恵子
高 橋 忍	日 向	74	高 橋 旭
田 邊 孝 志	気 山	75	岡 本 啓 子
藤 原 優	新 庄	92	藤 原 達 弥
武 藤 直 子	佐 柿	59	武 藤 翔 也
濱 谷 孫 次	日 向	82	濱 谷 絹 江
嶋 田 美恵子	佐 柿	80	嶋 田 善 久

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。



町公式 LINE の
友だち追加はこちら！



町の情報や応援クルーの
情報はこちら！

7月2日、3日に開催された福井
県中学校夏季総合競技大会卓球
競技女子団体で初優勝した

美浜中学校女子卓球部の皆さん



(後列左から)
大塩 ひかり さん
木村 埜乃 さん
杉本 寧々 さん
石丸 侑那 さん
北村 なお さん
(前列左から)
中川 ももか さん
武田 紗矢 さん
山下 小椋 さん
山口 美羽 さん
中川 心美 さん

* 県大会で優勝したときの感想を教えてください。
(3年生)

私たちはこれまで、県大会優勝を目標に、日々部活動に励んできました。優勝した瞬間は「嬉しい！」の一言に尽きました。また、夏の県大会初優勝という偉業を成し遂げることができたのは、きつい練習を乗り越えた成果だと思います。これから新体制となる後輩たちには秋の新人戦でも優勝を目指して頑張ってもらいたいです。

* 今後の抱負を教えてください。

(1,2年生)

私たちの次の目標は、二州地区大会、県大会、冬季大会すべて優勝することです。今までリードしてくださった先輩たちがいない分、不安な気持ちはありますが、目標を達成できるよう日々の部活動を頑張ります。応援よろしくお願いします！

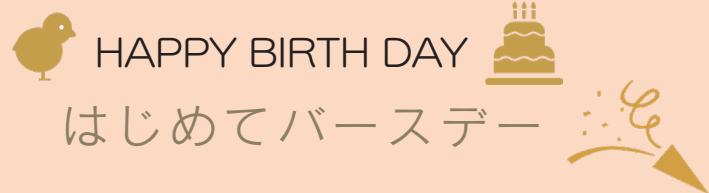
人口の動き

人口総数	8,406人(－ 13)
男	4,149人(－ 4)
女	4,257人(－ 9)
世帯数	3,545世帯(+ 1)
出生 3人	死亡 12人
転入 17人	転出 21人
みはま応援クルー(※)	420人(+ 1)
令和8年9月1日現在※()は前月比	

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。



ハートフル広場



10月に満1歳を迎えるお子様を紹介します。

「はじめてバースデー」への
掲載案内は、誕生月の前々
月に送付しています。
ぜひ、ご応募ください。



10.2
武田 菜楓ちゃん(山上)
母 父 健太さん
由佳さん
にに大好き♡
たくさん動いて遊んで、大きくなるぞ



10.15
森下 月乃ちゃん(佐田)
母 父 翔太さん
夏生さん
つきのです！

Q 広報クイズ

広報みはま10月号を読んで、①～④番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」や「ゅ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①●○○もおとなも夏祭り
- ②●○○お困りごと相談会を開催します
- ③台湾新北市○○●○○ホームステイ
- ④○○●○と健康について

考えてみませんか？

●応募方法

はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama
@town.fukui-mihama.lg.jp
【二次元コード】 右記



締め切りは、10月7日(水)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●9月号の答え なつまつり(夏祭り)
●応募者総数は8人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

■くらしのカレンダー■

令和8年10月

1 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	17 (土)	17:00～第39回美浜町民レガッタ開会式 (総合体育館) 17:00～光の波プロジェクトin水晶浜 (水晶浜海水浴場)～19日
2 (金)		18 (日)	7:00～第39回美浜町民レガッタ (関電ローイングセンターみはま) 9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
3 (土)		19 (月)	
4 (日)	7:00～美浜町防災訓練(西郷地区) 9:00～ハートフル朝市(道の駅若狭美浜はまびより)	20 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
5 (月)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・大腸がん検診・肝炎検査] (山東公民館菅浜分館) 13:00～総合健診[大腸・子宮・乳がん検診・肝炎検査] (山東公民館菅浜分館)	21 (水)	古紙 (東地区)
6 (火)	10:00～戦没者追悼式(はあとびあ) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	22 (木)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 15:00～地域運転者講習会(なびあす) 19:00～町民人権講座(なびあす)
7 (水)	9:20～美浜町小学校陸上運動発表会 (美浜中央小学校グラウンド)	23 (金)	
8 (木)	10:00～6～8か月児教室(はあとびあ) 13:30～育児学級(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	24 (土)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・大腸・乳がん検診・肝炎検査](はあとびあ) 13:00～動脈硬化予防健診・がん検診[大腸・子宮・乳がん検診] (はあとびあ)
9 (金)		25 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
10 (土)	9:00～第7回Mihama Ekiden Festival (総合運動公園)	26 (月)	
11 (日)	9:00～ハートフル朝市(道の駅若狭美浜はまびより)	27 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) なびあすアートフェスタ2026文化交流祭 (なびあす)～11月5日
12 (月)	スポーツの日	28 (水)	
13 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	29 (木)	
14 (水)	古紙 (北・南地区)	30 (金)	
15 (木)	13:00～1歳6カ月児健診 (子ども・子育てサポートセンター)	31 (土)	
16 (金)		10月の納税 [納期限 11/2(月)] ※納付は口座振替が便利です。 固定資産税 (3期)・国民健康保険税 (4期)	

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事

●行事の予定は、9月11日現在のもので、一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。

●ごみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く)の午前8時30分～正午です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

美浜町防災アプリの
ダウンロードをお願いします

美浜町防災アプリでは、
防災情報や停電情報、お
くやみ等の生活に関わる
緊急情報等をお知らせし
ています。ぜひ、ダウ
ンロードの上、ご利用く
ださい。

ダウンロードは
こちら



願っています。(泰)

被災されたみなさんが1日も早く穏やかな日常を取り戻されることを、そして被災地の1日も早い復興を心より願っています。

私自身も、防災リュック等の準備をしたり、家族と避難場所や連絡方法を話し合ったり、できることから始めたいと思います。災害への恐怖を「怖い」で終わらせず、「だから備えよう」という行動につなげて、日頃から防災について考えていきたいと思っています。

今年の夏、全国各地で大雨による災害が相次ぎました。テレビやSNS等で流れてくる被害の映像を見ていて、自然の力の恐ろしさを感じました。

普段は何気なく過ごしている毎日ですが、災害は突然やってきます。まだ大丈夫「ここなら大丈夫」と思っているうちに、避難することが難しくなるかもしれせん。何も起きていない今だからこそ備えておくことが大切なのだ、今回の災害を見て改めて感じました。

今年の夏、全国各地で大雨による災害が相次ぎました。テレビやSNS等で流れてくる被害の映像を見ていて、自然の力の恐ろしさを感じました。

普段は何気なく過ごしている毎日ですが、災害は突然やってきます。まだ大丈夫「ここなら大丈夫」と思っているうちに、避難することが難しくなるかもしれせん。何も起きていない今だからこそ備えておくことが大切なのだ、今回の災害を見て改めて感じました。

こんにちは
まちづくり推進課です。